

# 夏祭り

Em  
Er

まだ子お明る.. 夕方の公園

四つのカレー鍋の前 四列の人

いくつもの手持ち花火 思.. 思.. に

近所の子供達 こんなにいたのか

Em  
灯した提灯が オレンジ色に笑り

僕たちは正面に向き直る

G An C G  
滝のように流れてゆく 大きな太鼓太鼓の音に

G An C G  
夜空から反射して 体の中流れる

Em  
公園の端の方では 金魚すくい

ヨーヨーすくいをして けしゃく子供達

G  
ヨーヨーすくえびくて泣.. てる子に

それをあげている 男の子がいる

Em  
灯した提灯が ひとつひとつ消えたとき

僕たちは正面に向き直る

G An C G  
滝のように落ちてゆく 大きな仕掛け花火が最後  
G An C G  
綺霞で儂い光放ち 夢のように流れる

Em C  
夜風に揺られてる

D G  
光のカーテン

Em C  
儂く消えてく

D G  
綺霞を 夢のしずく

Em  
流れ落ちた後に 再びのあかり

今度は帰り支度のためのあかり

G  
心の奥に残ったその余韻は

この夏の夜が作り 彩る奇跡.

Em  
三人で手をつないで 帰る道

夏祭りの夜は 特別にひととき

静寂の中で 溶けゆく 笑い

熱気に包まれゆく 夢の時間